



**それ、武雄が
始めます。**
Make It! TAKEO

武雄市は、あなたの「始めます」を応援します。

このコーナーでは、市内で新しい取り組みをされている人や団体を紹介します。

No.10 「方言を聞かせてください」で気付いた地域ならではの魅力を商品化 ～武雄市観光協会～

武雄市観光協会は、武雄の方言を紹介するオリジナルマグネットとキーホルダーを製作し、販売されています。缶バッジ製作は昨年秋、東京からきた大学生と話しているとき、うっかり方言を口にしたところ「方言を聞くと、遠くに来たことを体感できてワクワクする」と言われたことがきっかけ。旅行者にとって方言の響きは旅情を感じさせる地域の魅力だという事をあらためて感じ、「地域ならではの」が記念になる手頃なお土産を作りたいと商品化されました。新型コロナウイルス感染症の影響で、帰省ができない家族へのお土産に送る方も多く、今後は種類も増やしていく予定とのこと。

協会職員の樋渡さんは「旅行者だけではなく、市民の皆さんにも方言の面白さや魅力をあらためて感じていただけると嬉しいです」と話されました。

「地域の魅力を最大限に生かした取り組み」それ、武雄市観光協会が始めます。



ガチャガチャで販売されている



紹介している方言は18種類

◎九州新幹線西九州ルートの開業を控え、まちが変わるこのタイミング。今後も官民連携して進めていきます。新しい取り組みを始める方、始めている方を募集します。掲載希望の方は広報課までご連絡ください。

お問合せ 広報課 ☎ 0954-23-9121

販売箇所

JR 武雄温泉駅構内・観光案内所
武雄温泉物産館（マグネットのみ）



私の趣味自慢

皆さまからお寄せいただいた、川柳をご紹介します。

お題は「扇風機」 R2.6.15 締切分

次号のお題は「線香花火」

毎月15日までに送られてきた作品の中から、広報課で選考して翌月の広報武雄に掲載します。ご応募お待ちしております。

申し込み方法／
住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、次の①～④の方法でご連絡ください。

- ①ハガキで広報課宛に郵送
- ②封書で広報課宛に郵送
- ③FAXで送信
- ④メールで送信

頑として	なつかしい	衣替え	懐かしい	扇風機	変声と	今の世の	扇風機
古扇風機	四枚羽根の	扇風機も一緒に	昭和の風力	はねを休めて	鼻に網目の	羽根無き風に	動き合わせて
首振らず	風の音	仲間入り	扇風機	ほっとする	孫の顔	裏も見る	遊ぶ孫
岩瀬 ひろ子	むつごろう	木寺 基子	尾崎 馨	ふじ本 美代子	松尾 百合子	松尾 俊介	竹下 浩二
(北方町)	(北方町)	(西川登町)	(橘町)	(橘町)	(武雄町)	(武雄町)	(武雄町)

問合せ 広報課 趣味自慢担当 〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12-10
申込先 (電話) 0954-23-9121 (FAX) 0954-23-3816 (メールアドレス) kouhou@city.takeo.lg.jp